

充実した品揃えで市農産物直売所がオープン



開店と同時に次々に来場



マグロの解体ショー



買い物客で大いに賑わう直売所

地産地消の拠点施設として柏下古川（旧柏特産品直売所）に建設が進められてきた「つがる市農産物直売所」が7月5日、オープンしました。

売り場や駐車場が広くなり、野菜、果物、加工品など品揃えも充実したほか、テナントとして食堂、パン、ジェラート、鮮魚、しとぎ餅の各店が営業しています。

オープン式典では、指定管理者であるじょっぱりの里合同会社の小関正之代表が「この素晴らしい施設に恥じないよう頑張っていくことが農業所得の向上や地域振興につながる。つがるブランド開発にも力を注ぎ、皆様から愛される産直施設を目指します」とあいさつした後、福島市長らがテープカットしました。

直売所には、開店と同時に大勢の買い物客が訪れ、地元でとれた新鮮な野菜や加工品を買い求めていました。



テープカットでオープンを祝う



かしわあつぷる保育園の園児たちが演舞を披露して花を添えた



旬の野菜がずらりと並び



オープンしたつがる市農産物直売所